



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 徳倉建設株式会社 上場取引所 名  
コード番号 1892 URL https://www.tokura.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 徳倉 克己  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長 (氏名) 郡司 哲夫 TEL (052)961-3271  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	16,545	42.4	177	—	260	—	196	—
2024年3月期第1四半期	11,620	△9.2	△154	—	△98	—	△106	—

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 163百万円 (435.0%) 2024年3月期第1四半期 30百万円 (△69.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	95.11	—
2024年3月期第1四半期	△50.95	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	48,013	18,961	39.4	9,135.39
2024年3月期	49,827	19,110	38.2	9,214.09

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 18,895百万円 2024年3月期 19,055百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	—	—	150.00	150.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	150.00	150.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	30,000	19.3	200	—	250	—	230	—	109.82
通期	75,000	17.8	1,600	△1.0	1,700	△1.0	1,200	3.2	572.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更に関する注記)をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	2,207,285株	2024年3月期	2,207,285株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	138,912株	2024年3月期	139,162株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	2,068,196株	2024年3月期1Q	2,092,652株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(会計方針の変更に関する注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	7
(セグメント情報等の注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8
3. 補足情報 .....	9
受注の状況 (連結) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、所得環境の改善やインバウンド需要の拡大などに支えられ、景気は緩やかな回復基調にあります。一方で、長引く物価高による消費マインドの停滞や円安に伴う原材料価格の上昇など、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

建設業界におきましても、建設資材価格の高騰や人手不足による賃金の上昇、担い手の確保、時間外労働時間の削減など、依然として厳しい状況下にあります。

このような経営環境の中、当社は、社員の育成に向けた投資や採用活動などを積極的に行い、人材の確保に努めるとともにICTや建設DX部門の強化を図り生産性の向上にも努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上が16,545百万円（前年同四半期比42.4%増）となりました。利益につきましては、営業利益177百万円（前年同四半期は営業損失154百万円）、経常利益260百万円（前年同四半期は経常損失98百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益196百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失106百万円）となりました。

また、当社グループの売上高は、主たる事業である建設事業において、契約により工事の完成引渡し第4四半期連結会計期間に集中しているため、第1四半期連結会計期間から第3四半期連結会計期間における売上高に比べ、第4四半期連結会計期間の売上高が多くなるといった季節的変動があります。

セグメントの業績は次の通りであります。

なお、セグメント利益は連結損益計算書の売上総利益を基礎としております。

#### (建築セグメント)

建築工事における売上高は前年同期比2,817百万円増加して9,115百万円となりました。セグメント利益は、314百万円増加して653百万円となりました。

#### (土木セグメント)

土木工事における売上高は前年同期比2,600百万円増加して、7,100百万円となりました。セグメント利益は、104百万円増加して448百万円となりました。

#### (不動産セグメント)

不動産事業における売上高は前年同期比509百万円減少して、134百万円となりました。セグメント利益は、84百万円減少して62百万円となりました。

#### (その他のセグメント)

資材販売事業等、その他の事業における売上高は前年同期比15百万円増加して194百万円となりました。セグメント利益は、0百万円減少して28百万円となりました。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

資産につきましては、現金及び預金が393百万円増加しましたが、工事代金の回収により受取手形・完成工事未収入金等が2,342百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ、1,813百万円減少し48,013百万円となりました。

#### (負債)

負債につきましては、支払手形・工事未払金等及び電子記録債務などの仕入債務が1,499百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ、1,664百万円減少し29,052百万円となりました。

#### (純資産)

純資産につきましては、親会社株主に帰属する四半期純利益を196百万円計上しましたが、配当金を314百万円支払ったことにより、利益剰余金が117百万円減少しました。これらにより、前連結会計年度末に比べ、148百万円減少し、18,961百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2024年5月10日の「2024年3月期決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	15,286	15,680
受取手形・完成工事未収入金等	18,077	15,735
電子記録債権	1,427	1,238
販売用不動産	60	60
未成工事支出金	291	393
材料貯蔵品	21	15
その他	1,757	2,207
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	36,919	35,328
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,237	1,254
機械装置及び運搬具（純額）	13	29
工具、器具及び備品（純額）	55	55
土地	6,735	6,735
建設仮勘定	52	12
その他（純額）	20	19
有形固定資産合計	8,114	8,107
無形固定資産		
その他	164	156
投資その他の資産		
投資有価証券	3,827	3,602
長期貸付金	473	480
退職給付に係る資産	211	234
繰延税金資産	59	57
長期末収入金	110	109
破産更生債権等	5	4
その他	430	454
貸倒引当金	△490	△523
投資その他の資産合計	4,627	4,421
固定資産合計	12,907	12,684
資産合計	49,827	48,013

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	12,509	10,588
電子記録債務	5,678	6,099
短期借入金	1,336	1,119
1年内償還予定の社債	206	134
未払法人税等	551	148
未成工事受入金	5,154	5,410
完成工事補償引当金	265	295
工事損失引当金	8	2
賞与引当金	284	112
その他	1,508	1,950
流動負債合計	27,504	25,861
固定負債		
社債	80	80
長期借入金	1,319	1,279
繰延税金負債	1,118	1,126
再評価に係る繰延税金負債	88	88
役員退職慰労引当金	61	63
株式給付引当金	50	55
退職給付に係る負債	215	220
資産除去債務	25	25
その他	252	250
固定負債合計	3,212	3,190
負債合計	30,716	29,052
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368	2,368
資本剰余金	3,220	3,220
利益剰余金	13,001	12,883
自己株式	△305	△304
株主資本合計	18,283	18,166
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,157	1,116
土地再評価差額金	△458	△458
為替換算調整勘定	3	3
退職給付に係る調整累計額	69	66
その他の包括利益累計額合計	771	728
非支配株主持分	54	66
純資産合計	19,110	18,961
負債純資産合計	49,827	48,013

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	11,620	16,545
売上原価	10,738	15,353
売上総利益	882	1,192
販売費及び一般管理費	1,037	1,014
営業利益又は営業損失(△)	△154	177
営業外収益		
受取利息及び配当金	37	56
為替差益	59	65
その他	12	12
営業外収益合計	109	134
営業外費用		
支払利息	9	7
支払保証料	4	7
貸倒引当金繰入額	36	32
その他	3	2
営業外費用合計	53	50
経常利益又は経常損失(△)	△98	260
特別利益		
投資有価証券売却益	—	117
固定資産売却益	—	1
特別利益合計	—	119
特別損失		
固定資産除売却損	—	4
特別損失合計	—	4
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△98	376
法人税等	4	167
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△102	208
非支配株主に帰属する四半期純利益	4	11
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△106	196

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△102	208
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	128	△40
為替換算調整勘定	△0	△1
退職給付に係る調整額	4	△2
その他の包括利益合計	133	△44
四半期包括利益	30	163
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26	153
非支配株主に係る四半期包括利益	4	10



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日)、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 2022年10月28日)及び、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しています。これによる、四半期連結財務諸表への影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	建築	土木	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,297	4,499	644	11,442	178	11,620
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	45	15	61	102	163
計	6,297	4,545	660	11,503	280	11,784
セグメント利益	339	343	147	830	29	859

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、資材販売事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	830
「その他」の区分の利益	29
セグメント間取引消去	22
全社費用(注)	△1,037
四半期連結損益計算書の営業損失	△154

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）	合計
	建築	土木	不動産	計		
売上高						
外部顧客への売上高	9,115	7,100	134	16,350	194	16,545
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	13	13	19	33
計	9,115	7,100	148	16,363	214	16,578
セグメント利益	653	448	62	1,164	28	1,193

（注） 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、資材販売事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	1,164
「その他」の区分の利益	28
セグメント間取引消去	0
全社費用（注）	△1,014
四半期連結損益計算書の営業利益	177

（注） 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）
減価償却費	33百万円	39百万円

### 3. 補足情報

受注の状況（連結）

#### (1) 受注実績内訳

セグメント区分	2024年3月期 第1四半期		2025年3月期 第1四半期		増減額	増減率
	百万円	構成比 (%)	百万円	構成比 (%)	百万円	(%)
建築事業	16,562	82.4	9,557	75.9	△7,005	△42.3
土木事業	3,539	17.6	3,037	24.1	△502	△14.2
計	20,102	100.0	12,595	100.0	△7,507	△37.3
官公庁	4,966	24.7	8,087	64.2	3,121	62.8
民間	15,136	75.3	4,508	35.8	△10,628	△70.2
計	20,102	100.0	12,595	100.0	△7,507	△37.3

#### (2) 受注予想

区分	受注高	
	百万円	増減率 (%)
2025年3月期予想	70,000	△6.0
2024年3月期実績	74,256	5.2